

平成 30 年 7 月 20 日

平成 30 年度第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会  
「子ども支援専門部会」における事前質問に対する回答

審議事項(1) 「足立区子ども・子育て支援事業計画」の平成 29 年度実績について

Q 1 別紙資料 P 3 総合評価 2 行目 「私立保育園が」は「私立幼稚園が」の誤りでは  
ありませんか。

Q 2 別紙資料 P 5 総合評価 文書が最後まで表示されていません。

Q 3 別紙資料 P 7 総合評価 印 3 つになっていますが、審議・調査事項 1 P 1  
の総合評価には「2」と記載されているが、これでよいですか

A 1 ~ 3 大変申し訳ありませんでした。いずれも誤記および印刷不具合です。差し替  
えにて対応させていただきたく存じます。

なお、会議次第における報告事項(1)も平成 29 年度の誤りでした。重ね  
てお詫び申し上げます。

Q 4 別紙資料 P 2 3 総合評価 6 か月児と 9 か月児の受診率が低下している理由  
にはどのようなものが考えられるのですか。

A 4 6・9 か月児健診の受診率が低い主な要因は、医療機関での実施であるためと判  
断しています。区外出産率が約 65%ということもあり、他区でも受診できるよ  
う東京都全体で統一して委託契約を結んでいます。そのため場所・日時の指定が  
なく、保護者の都合に合わせて受診できるよう受診機会の拡大を図っていますが、  
逆にそのことが受診動機の低下に繋がっているのではないかと推察されます。

Q 5 別紙資料 P 2 7

就職説明会はどの様に実施し、それはどの様に採用に繋がったのですか。

「事業の分析」に書かれている「再就職セミナー」もこれに含まれているので  
すか。

保育士奨学金返済支援と保育士等住居借上げ支援の平成 27 年、平成 28 年、  
平成 29 年の実績と平成 30 年の見込を教えてください。

A 5 就職相談会については、ハローワーク、東京都人材センターと共催で各 1  
回、東京未来大学の協力で 1 回開催、再就職セミナーについては、区民参画  
推進課と共催で 3 回開催しました。詳細については、以下の表のとおりです。

## 就職相談会

	年月日	場所	事業者	参加者	採用
ハローワーク	H30.1.26	東京芸術センター	区内24事業者	34名	10名
都人材センター	H29.10.1	江戸川区船堀	区内3事業者	63名	不明
東京未来大学	H29.10.4	大学体育館	区内24事業者	244名	相談のみ

再就職セミナーは、就職相談会等の実施回数に含まれている。再就職セミナーでは、直接の就職相談ではなく、資格を生かして足立区の保育現場で働くための知識を身につけてもらっています。3回開催で参加者52名でした。

下表のとおりです。

### ・経済的支援実績

	H27	H28	H29	H30予想
保育士奨学金返済支援	0名	60名	95名	110名
保育士住居借上げ支援	26名	115名	268名	340名

(質問者：古庄部会員)

Q6 評価組織とメンバーは？

A6 昨年度と同様、子ども政策課で実施させていただきました。なお、この評価は、いわゆる「区民評価委員」が実施する「行政評価」とは別の取り組みです。

Q7 評価が高い事業は、今後評価指標の検討が必要なのではないか。また、評価が低い事業は、今後どのように取り組むのか？評価を終えての取り組み方針は？

A7 評価の高低を問わず、指標の上方・下方修正、指標の追加等は随時検討してまいります。ただし、事業計画の期間は平成31年度まで残っているため、あまり大きな修正を施すと、経年での変化が見られなくなる恐れもありますので、慎重に対応してまいります。

実績が伸び悩む事業につきましては、原因の分析とともにこれまでの手法の工夫や新たな手法の検討など、目標値の達成に努力いたします。また、いずれの事業も目標値の達成に止まることなく、活動等の中身をより深めてまいります。

今後において、評価終了後の取り組み方針については、全体としては大きな変化はありません。まずは平成31年度における本事業計画期間の最終目標値の達成を目指します。

(質問者：中嶋特別部会員)

報告事項(1)「平成29年度あだちっ子歯科健診の実施結果について」

Q8 P4の「突合データ」とはどのようなことですか。

A8 あだちっ子歯科健診は4歳から6歳のお子さんを対象に行っています。

1回の健診データだけではなく、経年のデータを突き合わせてみることで、歯の状態の変化がわかります。

例えば、一人のお子さんが2年間健診を受けていたら4歳の時はむし歯がなかったのに、5歳の健診でむし歯が増えたことがわかり、歯の状態変化から課題を分析し、対策を考えていきます。

Q9 年齢が上がる毎にむし歯がある子どもの割合が10%以上上がる現状を改善するための年少児保護者向けのプログラム30分程度の(ハロー6ちゃんのような)はありますか。

A9 現在、年少児に特化したプログラムはありませんが、保健センターの歯科衛生士が教育・保育施設からの相談を受け、保護者向けにお話しする等行っています。保健センターの歯科衛生士にご相談ください。

(質問者：古庄部会員)

報告事項(2)平成30年度の保育所等入所待機児童の状況等について

Q10 区の施設整備の功が奏して待機児数が減ったのは良かったと思います。

が、P22の3.ブロック別待機状況と4.ブロック別定員受け入れ可能数(定数の空き状況でよいのでしょうか?)を見ると、2ブロック(交北地域)、6ブロック(綾瀬地域)、8ブロック(保塚・六町地域)は、待機児数に比較して、受け入れ可能数がとても多くいます。

そのうえ2020年4月までの整備予定に施設整備が予定されていますが、何か理由があるのでしょうか?

A10 空き定員を表す「受け入れ可能数」(以下「空き定員」という)は、保育施設の所在地・開所時間等が利用者の希望と必ずしも完全に一致しないことから、待機児童の存在するブロックにおいても発生しています。また、近年では認可保育所の開設にともない3歳児以上の空き定員が多く発生する状況もあります。こうした理由から、2ブロック、6ブロック、8ブロックでは待機児童数を大きく上回る空き定員が発生しています。

施設整備計画は、地域の状況を詳細に分析したうえで、直近の待機児童数だけではなく保育ニーズ調査で算出した潜在的な保育ニーズ量にも対応できるよう策定しています。こうした観点から、2ブロック、6ブロック、8ブロック内においても、0~2歳の低年齢児の定員が十分でない判断した地域では新たな施設整備を予定しています。

Q11 P23の【参考】保育需要率の推移はH27年分から示されています。P22の3.ブロック別待機児童数や4.ブロック別定員受け入れ可能数のH27年からの推移はどうなっていますか。

A11 別紙をご参照ください。

(質問者：中嶋特別部会員)

情報連絡事項(2) 保育施設保育料の改定及び幼稚園等保育料保護者補助金の改定について

Q12 平成31年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されるようです。現在の時点でわかっていることや心配されることなどを皆さんに伝えておくべきではありませんか。

A12 現在、区でも報道で知りえる情報しかありません(会議資料p34参照)。今後も注意して情報を集め、適宜、皆様にお知らせしてまいります。

(質問者：古庄部会員)

情報連絡事項(4) 足立区子ども施設指定管理者の評価結果について

Q13 7(3)評価シートは、保育の質が保たれているか・・・の対応策に「評価項目及び内容などの見直し、改善を進める。」とあるがどのような方向か。

A13 保育の質の評価につきましては、平成30年4月に改定しました「足立区教育・保育の質ガイドライン」と関連付けを行い評価していく方向で検討を進めております。

情報連絡事項(6) 民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定等について

Q14 別紙6-1のP43 評価項目3 行政からの指導に対する法人の姿勢で、55%となっています。どのような状況なのでしょう。また、指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。の基準点とは何点なのでしょう。

A14 55%と得点割合が低い理由は、当該事業者が、船橋市の認可保育園で受けた行政による指導検査において、消防用設備等の点検を実施していなかったため、「点検を年2回実施すること。」という指摘を2年続けて受けたこと及びこの指摘に対して、賃貸物件であることを理由に、建物の所有者に責任を転嫁したため、法人の姿勢について低い評価を受けました。

また、基準点は360点です。(60点×6人)

(質問者：中嶋特別部会員)

## 3. ブロック別待機状況 (平成27年度)

(単位:人)

	認可 施設数	0歳 1歳 2歳 3歳 4・5歳					計	保育施設空き状況 (認可保育所、認定こども園、小規模保育、 家庭的保育、公設認可外保育所、認証保育所)					受入 可能数	
								施設数	0歳	1歳	2歳	3歳		4・5歳
		0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳			0歳	1歳	2歳	3歳		4・5歳
1ブロック(千住地域)	31	17	37	14	11	2	81	38	4	3	6	1	25	39
2ブロック(江北地域)	22	4	18	3	2		27	24	10	5	8	12	7	42
3ブロック(興野・本木地域)	20	5	14	3	4	1	27	22	2	3	4	0	3	12
4ブロック(梅田地域)	25	5	14	3	1		23	31	10	9	6	0	2	27
5ブロック(中央本町地域)	26	5	24	7	2	1	39	29	13	5	6	0	3	27
6ブロック(後瀬地域)	34	7	16	6	2	1	32	42	22	13	19	18	62	134
7ブロック(佐野地域)	15	1	4	3	3		11	17	12	8	6	2	18	46
8ブロック(保塚・六町地域)	26	8	9	6	2		25	28	6	3	0	0	31	40
9ブロック(花畑・保木町地域)	12	1	7	6	1		15	13	0	3	2	9	5	19
10ブロック(竹の塚地域)	22	1	6	4	1		12	26	24	5	9	9	16	63
11ブロック(伊興・西新井地域)	21	3	4	4			11	25	15	13	4	3	30	65
12ブロック(鹿浜地域)	17	1	3	1		1	6	18	11	4	10	10	8	43
13ブロック(東伊興・舎人地域)	25	1	8	2	1		12	26	16	7	7	4	3	37
管内小計	296	59	164	62	30	6	321	339	145	81	87	68	213	594
管外委託分			1				1							
合計	296	59	165	62	30	6	322							594

【参考】施設種別ごとの空き定員

(単位:人)

	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	合計
認可保育所	95	10	1	8	43	194	256
認定こども園	8	6	3	3	4	6	22
小規模保育	21	46	6	28	-	-	80
家庭的保育	169	50	64	31	-	-	145
公設認可外	3	0	0	0	9	6	15
認証保育所	43	33	7	17	12	7	76
合計	339	145	81	87	68	213	594

## 3. ブロック別待機状況 (平成28年度)

(単位:人)

	認可 施設数	0歳 1歳 2歳 3歳 4・5歳					計	保育施設空き状況 (認可保育所、認定こども園、小規模保育、 家庭的保育、足立区認定家庭的保育、公設認可 外保育所、認証保育所)					受入 可能数	
		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳		4・5歳						
1ブロック(千住地域)	34	11	40	5	2	58	42	11	9	5	1	71	97	
2ブロック(江北地域)	21	10	9	2	1	22	26	15	12	6	24	28	85	
3ブロック(興野・本木地域)	20	1	12	4	2	19	23	5	6	0	1	11	23	
4ブロック(梅田地域)	23	11	12	1	3	27	30	8	14	8	3	22	55	
5ブロック(中央本町地域)	24	10	13	2	3	28	28	10	5	7	0	5	27	
6ブロック(後瀬地域)	33	13	16	10		39	43	12	6	13	14	55	100	
7ブロック(佐野地域)	14	3	9	5		17	16	5	6	0	13	22	46	
8ブロック(保塚・六町地域)	23	8	11	4		23	29	2	8	0	3	5	18	
9ブロック(花畑・保本間地域)	12	5	5	1	1	13	14	2	5	5	9	19	40	
10ブロック(竹の原地域)	23	3	7	4	1	15	27	17	6	10	5	24	62	
11ブロック(伊興・西新井地域)	19	3	8		2	13	23	11	5	9	0	4	29	
12ブロック(鹿浜地域)	15	3	10	3		16	19	5	6	6	9	11	37	
13ブロック(東伊興・舎人地域)	25	2	6	4	2	14	26	14	2	7	2	7	32	
管内小計	286	83	158	45	17	1	304	346	117	90	76	84	284	651
管外委託分		1	1				2							
合計	286	84	159	45	17	1	306						651	

【参考】施設種別ごとの空き定員

(単位:人)

	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	合計
認可保育所	100	1	9	16	53	239	318
認定こども園	8	2	1	7	7	10	27
小規模保育	21	36	5	30	-	-	71
家庭的保育	157	41	62	3	-	-	106
足立区認定家庭的保育	15	4	9	0	-	-	13
公設認可外	3	0	0	1	14	8	23
認証保育所	42	33	4	19	10	27	93
合計	346	117	90	76	84	284	651

## 3. ブロック別待機状況 (平成29年度)

(単位：人)

	認可 施設数	0歳 1歳 2歳 3歳 4・5歳					計	保育施設空き状況 (認可保育所、認定こども園、小規模保育、 家庭的保育、足立区認定家庭的保育、 公設認可外保育所、認証保育所)					受入 可能数	
		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳		4・5歳						
1ブロック(千住地域)	36	15	21	6			42	45	7	6	9	40	66	128
2ブロック(日北地域)	21	11	12	9		1	33	26	9	6	5	21	46	87
3ブロック(興野・木本地域)	20	8	17	13	2		40	23	1	2	2	1	1	7
4ブロック(梅田地域)	22	17	23	7	1		48	29	12	6	7	15	26	66
5ブロック(中央本町地域)	25	1	13				14	29	20	6	12	7	27	72
6ブロック(綾瀬地域)	34	6	45	9	1		61	42	10	7	10	3	47	77
7ブロック(保野地域)	14	1	16	7	1		25	16	2	1	1	9	26	39
8ブロック(保塚・六町地域)	23	4	7	3			14	27	5	10	0	20	59	94
9ブロック(花畑・保木間地域)	13	3	4	2	1		10	15	4	7	3	7	21	42
10ブロック(竹の塚地域)	23	2	9	5	2	1	19	27	9	5	18	2	15	49
11ブロック(伊興・西新井地域)	18	6	14	3			23	22	7	2	4	1	2	16
12ブロック(鹿浜地域)	15	2	12	9		1	24	19	4	2	1	11	16	34
13ブロック(舎人・東伊興地域)	24	2	16	3			21	25	4	2	0	11	8	25
管内小計	288	78	209	76	8	3	374	345	94	62	72	148	360	736
管外委託分							0							
合計	288	78	209	76	8	3	374							736

【参考】施設種別ごとの空き定員 (単位：人)

	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳	合計
認可保育所	107	4	4	8	113	315	444
認定こども園	8	0	0	2	12	17	31
小規模保育	24	39	10	36	-	-	85
家庭的保育	149	25	38	6	-	-	69
足立区認定家庭的保育	14	3	5	0	-	-	8
公設認可外	3	1	0	0	16	20	37
認証保育所	40	22	5	20	7	8	62
合計	345	94	62	72	148	360	736